

日本乳癌学会中部地方会 第10回世話人会
議 事 録

平成24年9月8日(土)11:00~11:45

富山国際会議場 2階 特別会議室

出席者

今井常夫(代理出席角田伸行)、岩瀬克己、岩田広治、内海俊明、遠藤登喜子、竹内透、川口順敬、高橋かおる、中上和彦、吉田雅行、渡辺亨、小川朋子、江嵐充治、前田基一、井口雅史、川島博子、前田浩幸、山道昇、伊藤研一、新宮聖士、中込博、腰塚浩三、井上慎吾、石原明德、小林俊三、三浦重人、渡辺騏七郎、藤木秀治(事務局) (28名) 順不同・敬省略

欠席者

市原周、福富隆志、山本悟、水野聡朗、伊藤隆夫、野口昌邦、舟橋啓臣 (7名) 順不同・敬省略

1. 挨拶

当番世話人の前田基一先生(富山県立中央病院)よりご挨拶およびプログラムの説明(・すべて口演発表とする ・病理面の検討が必要なセッションは病理の先生を加えて座長を2名とする ・看護セミナーの充実 ・病理検討会)と今回初めて「デジタルマンモグラフィ・モニタの基礎から応用」を企画した。

また、前事務局代表山下啓子先生の移動にともない新たに事務局代表となった遠山竜也先生が急病の為、欠席との報告があった。

2. 新世話人挨拶

新世話人の(長野県)新宮聖士先生(飯田市立病院)、(愛知県)竹内透先生(丸茂病院)よりご挨拶があった。

3. 新世話人推薦

世話人内海俊明先生(藤田保健衛生大学)より遠山竜也先生(名古屋市立大学)と窪田智行先生(総合上飯田第一病院)の推薦があり、了承された。

4. 中部地方会事務局会計報告

中部地方会監事の岩瀬克己先生(藤田保健衛生大学)より、別紙2011年度決算報告書をもとに報告があり了承された。

監事の岩瀬克己先生、遠藤登喜子先生より中部地方会事務局の財政状況が悪化していることが報告され、その対応について協議の申し入れがあった。

また、中部地方会立ち上げから現在までの財政について、第1回当番世話人小林俊三先生、事務局担当者より説明があった。

協議の結果、本部の意向確認が必要であるが、本部からの補助金50万円を来年度以降は当番世話人に30万円を補助し、残りの20万円は中部地方会事務局運営費に充てることとなった。

ただし、本部からの50万円をそのまま当番世話人への補助にまわす必要がある場合は当番世話人

に中部地方会事務局運営費を負担していただくことが提案された。

尚、本部の確認は世話人渡辺亨先生(浜松オンコロジーセンター)よりしていただくこととなった。

結果については来年の世話人会で報告する。

5. 第8回中部地方会会計報告

第8回中部地方会当番世話人の井上慎吾先生(山梨大学)より開催へのご支援ご協力のお礼と収支決算報告があり了承された。また、資金の一部を東日本大震災復興義援金として使用した。

6. 次回地方会開催について

次回当番世話人の遠藤登喜子先生(名古屋医療センター)よりご挨拶があった。

会期：平成25年9月7日(土)・8日(日)、会場：名古屋国際会議場

プログラムは若手教育、診断トレーニングを中心に行います。

7. 次々回当番世話人について

前田基一先生より岐阜県開催の推薦があり岐阜県世話人の川口順敬先生(村上記念病院)より岐阜県としてお引き受けするとの発言があった。当番世話人についてはもう一人の岐阜県世話人である山本悟先生(岐北厚生病院)と相談の上決定し、改めて報告することとなった。

8. その他

小川朋子先生(三重大学)より来年7月12-13日に第14回乳癌最新情報カンファレンスおよび併設で13-14日に外科向けのマスターコース開催のご案内があった。(於:鳥羽国際ホテル)

司会の当番世話人前田基一先生より閉会の宣言があった。